

浜岡原子力発電所 3号機 原子炉建屋地下2階における
火災報知器の作動(非火災報)について

2012年11月20日

発生号機	3号機 定期検査中(津波対策実施中) : 沸騰水型、定格電気出力 110 万キロワット 原子炉建屋 地下2階(放射線管理区域)
発生日	2012年11月20日
発生時の状況	<p>14時16分、原子炉建屋地下2階(放射線管理区域内)において、火災報知器が作動しました。</p> <p>現場で壁の穴あけ作業をおこなっていた作業員が直ちに状況を確認したところ、火災でないことを確認しました。</p> <p>壁の穴あけ作業において、粉じんを吸引しながら作業していたものの、穴が壁を貫通した際に粉じんが壁の貫通した側に拡散し、貫通した側の区域の火災報知器が作動したものと推定しています。</p> <p>今後、壁の穴あけ作業にあたっては、穴あけ作業をする側と貫通する側の両区域の火災報知器について、カバーを装着するなどの誤作動の防止を図ってまいります。なお、作業が終了次第、すみやかに誤作動防止措置は解除いたします。</p> <p><状況> 14時16分 火災報知器作動 14時18分 現場にて、火災ではないことを確認</p> <p>本事象は放射性物質の放出にかかわる事象ではありません。</p>
お知らせ基準	本情報は、運転情報「表 2-17 発電所において、火災報知器が作動したとき」に該当します。

以上